

科目ナンバー	ELP-3-091-e			科目名	翻訳・通訳演習II		
教員名	篠原 美登里			開講年度学期	2020年度 後期	単位数	1
概要	翻訳通訳の仕事に関する基本的な事柄についての講義を行い、その後、実践的な課題に取り組む。課題の題材は、すべて実際の仕事となりうるものを選択し、その仕事を行う状況まで設定して取り組む。						
到達目標	翻訳通訳の仕事について、基本的な事柄を理解する。そして、これらの仕事を行う際に必要となる知識及び技能を身につける。						
「共愛12の力」との対応							
識見		自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力	
共生のための知識	○	自己を理解する力		伝え合う力	○	分析し、思考する力	
共生のための態度	○	自己を抑制する力		協働する力		構想し、実行する力	
グローバル・マインド		主体性		関係を構築する力		実践的スキル	
教授法及び課題のフィードバック方法	各項目について担当教員の講義を受けた後、学生は翻訳・通訳(主に通訳)の模擬的な仕事(=課題)に取り組む。完成した作品はクラスで発表し、それについて互いに批評し合う。学生は各回の活動を行うために必要な準備(取り上げる題材の選定、翻訳・聞き取り・模擬通訳等の課題およびそれらの発表に必要な資料と原稿の作成など)をして授業に臨む。課題のフィードバックは、授業内外において、クラス全体および個人に対し、口頭またはコメントシートにて行う。						
アクティブラーニング	○	サービスラーニング		課題解決型学修			
受講条件 前提科目	授業各回の活動を行うために必要な準備を行い、授業中の活動に積極的に参加できること。						
アセスメントポリシー及び評価方法	(1)自分の発表および翻訳課題50% (2)授業中の活動(他の学生の発表へのコメント・議論への貢献など)50% 本講座の到達目標とする知識および能力がどの程度身に付いているかを評価する。						
教材	適宜配布する。						
参考図書	「通訳者・翻訳者になる本(最新刊)」イカロス出版、「通訳・翻訳キャリアガイド(最新刊)」ジャパンタイムズ、「通訳の技術」小松達也、「英←→日 プロが教える基礎からの翻訳スキル」田辺希久子・光藤京子、「ちょっと検索! 翻訳に役立つGoogle表現検索テクニック」、安藤進「トライアル現場主義! 売れる翻訳家へのショートカット」近藤哲史、「翻訳入門」成瀬武史ほか、適宜紹介する。						
内容・スケジュール							
1週目							
授業学修内容	シラバス授業						
授業外学修内容	履修検討					時間数	0
2週目							
授業学修内容	通訳業務について・通訳課題(英語→日本語)およびその発表についての説明						
授業外学修内容	題材探し・翻訳作業・発表資料作り					時間数	3
3週目							
授業学修内容	通訳課題(英語→日本語)発表・議論						
授業外学修内容	振り返り・次回発表準備					時間数	2
4週目							
授業学修内容	通訳課題(英語→日本語)発表・議論						
授業外学修内容	振り返り・次回発表準備					時間数	2
5週目							
授業学修内容	通訳課題(英語→日本語)発表・議論						
授業外学修内容	振り返り・次回発表準備					時間数	2
6週目							
授業学修内容	通訳課題(英語→日本語)発表・議論						

授業外学修内容	振り返り・次回発表準備	時間数	2
7週目			
授業学修内容	通訳課題(英語→日本語)発表・議論・中間まとめについての説明		
授業外学修内容	振り返り・中間まとめ発表準備	時間数	2
8週目			
授業学修内容	中間まとめ		
授業外学修内容	中間まとめレポート作成	時間数	2
9週目			
授業学修内容	通訳課題(日本語→英語)についての説明		
授業外学修内容	題材探し・翻訳作業・発表資料作り	時間数	3
10週目			
授業学修内容	通訳課題(日本語→英語)発表・議論		
授業外学修内容	振り返り・次回発表準備	時間数	2
11週目			
授業学修内容	通訳課題(日本語→英語)発表・議論		
授業外学修内容	振り返り・次回発表準備	時間数	2
12週目			
授業学修内容	通訳課題(日本語→英語)発表・議論		
授業外学修内容	振り返り・次回発表準備	時間数	2
13週目			
授業学修内容	通訳課題(日本語→英語)発表・議論		
授業外学修内容	振り返り・次回発表準備	時間数	2
14週目			
授業学修内容	翻訳業務について		
授業外学修内容	講義内容まとめ・振り返り	時間数	2
15週目			
授業学修内容	期末まとめ		
授業外学修内容	期末まとめレポート作成	時間数	2
上記の授業外学修時間の合計		30	
その他に必要な自習時間		45	

Number	ELP-3-091-e	Subject	Seminar of Translation and Interpretation II		
Name	篠原 美登里 (Shinohara Midori)	Year and semester	Second semester for 2020	Credits	1
Course outline	Students will learn about the basics of translation and interpretation work, and then do practical assignments. The materials for assignments are all selected from materials that might be seen in actual works. The situations for carrying out those works are also re-created.				